プレスリリース

令和８年１１月９日
福島県会津農林事務所

「会津の棚田米応援セット」のお披露目及び販売会について

１　概　　要

棚田地域は農産物の供給の他、自然環境の保全や伝統文化の継承等の多面的な機能を持っていますが、その維持には地形的条件から高いコストを要しています。

貴重な棚田を保全するために棚田地域振興法（令和元年）が制定され、会津地方では４つの棚田が振興地域に指定された他、複数の地域で棚田振興に取り組んでいます。

昨年はこのうち「川前の棚田」（北塩原村大塩）、「こづちやま棚田」（喜多方市高郷町）、「ほんそんの棚田」（喜多方市高郷町）の３か所では、棚田を広く知ってもらうため、それぞれの棚田で収穫したお米を「会津の棚田米応援セット」として販売しました。

今年はこの 3 カ所に「上堰棚田」（喜多方市山都町）を加え、4 カ所の「会津棚田米応援セット」を販売します。

また、若い人達にも棚田に興味を持ってもらうため、応援セットのラベルデザインは昨年に引き続き会津若松ザベリオ学園高等学校の生徒が担当しました。

今回、応援セットの販売開始に合わせ、ラベルデザインのお披露目も行います。

２　日時・場所

（１）日時：令和８年１１月１４日（土）9:30～11:00
　　冒頭 5～10 分程度で挨拶とお披露目
　　その後、11:00 まで下記「３」の参加者による販売 PR を実施予定
（２）場所：JA 会津よつば　ファーマーズマーケット「まんま～じゃ」
　　福島県会津若松市扇町３－５－６

３　参加者

（１）棚田保全の活動者
（２）会津若松ザベリオ学園高等学校　１年生数名
（３）県立会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース
　　高橋延昌教授（デザイン監修）

４　これまでのイベントスケジュール

５月２７日　　デザインイメージづくりのための田植え体験（於：川前の棚田）
７月１６日、２３日　髙橋教授によるラベルデザインのワークショップ
　　（於：ザベリオ学園高等学校）
１０月８日　　稲刈り体験（於：川前の棚田）
１１月１４日　お披露目会・販売開始（今回の案内）
　　※「まんまーじゃ」の他、福島県観光物産館（福島市「コラッセふくしま」内）では次週より販売開始

【問い合わせ先】　福島県会津農林事務所企画部
担当　企画部長兼地域農林企画課長　　佐藤
電話　０２４２（２９）５３１９　FAX　０２４２（２９）５３８９



ポスター原案 会津若松ザベリオ学園高校1年生

会津棚田米応援セット

澄みきった雪解け水で育った、会津の４つの
棚田の米を少しずつ味わえる特別セットです

パッケージのイラストは
会津若松ザベリオ学園高校 １年生が描いた
雪どけの水や棚田の風景をイメージしたデザイン

見て👀楽しい、食べて🍴うれしい
会津のお米です

2026.11.14（土）発売

1袋300gを4袋セットで

1,200円（税込）

福島県会津農林事務所企画部 電話0242-29-5369